

新潟縣公民館月報

発行人
新潟縣公民館連絡協議会

新潟縣教育廳
社会教育課内（電話795(番)）

六月号



〔写真〕は盛会の公民館大会、議長は丸山氏

青年学級法制化が大会の山

第二回全国公民館大会

☆全国約三万ヶ所の公民館の総力を結集し、財政の面、運営の面、その地場教養施設に伴う☆公民館の在り方等の広汎なる問題について研究協議し、公民館発展の具体策を探求☆する目的をもつ第二回全国公民館大会は去る六月四、五、六の三日間栃木日光町公民館☆堂において行われた。

本県からの参加者は、丸山会長等の西村民と共に鹿野全次運会長等のさしては、時期尚早論議入り乱れ鹿野副会長、泉から増井、中田両、推進と全員の賛同によって議長に大会の山を作ったが、結局一応同全国公民館大会について、及び主事を始めとして六十名という参加者が係留を感ぜられた。大会が最後まぐスマ一スに進行されたのは丸山氏に大会の当初、議長団の選出では加えての好評議員会等での卓拔せ金運の評議員会等での卓拔せ三日間の大会中、最後の日の全日体討議で「青年学級の法制化」の山本々々民が栃木の高藤氏、大坂問題については賛成論、反対論、

論壇

原則的なこと

――図書館の――

渡辺 正亥

われわれ図書館人の一公民館図書館に働いている人も同じである。在り方というのは、それを支持している地域社会のひとひとの要求に応じて、個々のひとひとに奉仕することである。とはいふものゝ、予算の面からも、職員の数からも、何もかも確保することは到底できない。であるから、われわれは最も多く使われると慮われるものをまず第一に用意しなければならない。われわれは明の人や、村の人

が希望しているもの、最大の利用のできるものを用意しよう。こういった面からみて価値の低いものを思い切って無視するべきにしよう。

ほんとうに社会的な意義を持つ、良いものであるならば進んで準備しよう。

この点には常に個人の要求を深い同情心をもって受け入れ、同時に大衆と緊密な接触を保ちながら進もう。

こうして、図書館、公民館なりが、住民に大小に拘らず利益を与えることができるならば、この施設は意義あるものとなるのである。われわれはまた大衆を信頼しなければならない。信用するは明の人や、村の人

公共図書館がすべての人のために存在するものであるといふことを、敢て言うのは、それはずべてのひとひとの福によって維持されているといふことを強調したいからである。

また図書館は広域であり、且つ公平無私であるべきである。

図書館には意見といふものがない、宗教もなく、政治もなかく、道徳もない。来るを拒まず去るを逐はない自由な天地である。公民館なのである。

（県立図書館長）

成果をあげた二泊三日の合宿

公民館 職員講習会



公民館並びに図書館職員の質的向上を図るため計画された公民館図書館専任職員講習会は六月十日、副会장에 就任した旨の報告、又「その他」の議題では負担金の納め、市越佐自治会館に於て行われ、期待すべき成果をあげた。

大会に先立って全公連評議員会開催

全国公民館連絡協議会では第二回全国公民館大会開催に一日先立って六月三日夜一時より理事長室、午後二時より評議員会を日光町田沼御用邸で開催した。

議題は、昭和二十八年度事業計画、昭和二十八年年度予算案、昭和二十八年度負担金について、第二回全国公民館大会について、及びその他について協議したが、本会からは丸山会長、評議員として初出席した鹿野副会長、並びに桜井書記が出席した。

後二時より文部事務官 中島俊教氏講演の「社会教育概観」を聞いた後公民館職員は越佐自治会館で図書職員は県立図書館、各々講義を受け、夕食後七時から二時間遊藝運動について講義と実習があった。

十二日は公民館図書館に分れ八時三十分より、公民館は県教育研究所日浦新一郎氏の調査方法について講義、図書館は「記録の分類について」図書館事務について分科会が開かれた。午後は増井主任指導の指導によって社会教育の方法、夜は映画を見て祝職賞教育の実演を行った。

十二日八時半より「公民館の運営の諸問題について」議題より分科会を行い前期講習を終った後期は十月行われる予定である。

(写真は中島氏の講演)

後任幹事は齋藤氏に

本年度初の評議員会開く

本年度初の評議員会は去る五月廿二日の辞表を提出しては伊藤廿五日午後一時より「全国公民館」威夫幹事(中浦、越越)の後任幹事大会について、「その他」の議題、事は斎藤順作氏(西浦、若町)に委ねられて新潟市越佐自治会館にお決定したの議題に移った。

全国公民館大会については提出先ず頭頭に丸山会長が全連三議題の決定、その他参加に付いて九月九日の評議員会において全全連の連絡事項を協議した。

副会장에 就任した旨の報告、又「その他」の議題では負担金の納め、市越佐自治会館に於て行われ、期待すべき成果をあげた。

先づ丸山氏が議長団に

第一日 六月四日(木)

第2回全國公民館大會

前日午後降っていた梅雨もどき力本願はもっての他、村づくりの雨も当日は大会を祝福するかのようにかかりと晴れ上がり、まよふ初夏の太陽が青ざらしにきらきら輝く下、大会を前にしてN・H・Kで九時から一時の間、公民館の賑わいの人々に聞く「おとし生れ」の各県からの参加者に「今まで夜あそびの青い夏が多かったが、公民館が出来、青年学級の問題がもたらされた、次から次へとして発展してこのころは青年自身が自分自身でやろうと意気込んでいる」と、建設的意見が述べられた。

いものとして影響を受けているものとして、文部省でもこのようにして努力すべきだ、いや、他公民館が出来上ったが皆さんの協力を熱意によって出来たものと思っている。今後共建設費の増額、青年学級の問題等があるがせいで努力をおしまないつもりだと結んで盛会のうちに終った。



写真上は大会の行はれた公会堂、下は参加者でぎつしりつまった会場

力と熱意によって出来たものと思っている。今後共建設費の増額、青年学級の問題等があるがせいで努力をおしまないつもりだと結んで盛会のうちに終った。

大会は十時正刻に開始されたが、予定参加者一、〇〇〇名を遙かに突破、その数表に一、七〇〇名に達し、さしもの日光公会堂の大会場もはち切れる様な盛況であった。

オリがぎっしり入れてありオール宣言と言った感じであった。

まず、開会のごときに続いて国歌斉唱、大連文部大臣代理寺中社会教育局長が「郷土の振興と国家発展の原動力である公民館は、全国七八ヶ市町村に設置され、地域社会の向上に大きな役割を果している。今後共々きあがっている悪条件を克服してこそ果が結ぶのだと思つた」のべ、続いて全公連会長龍野定一氏、栃木県知事代理仁室総務部長、栃木県教育長が挨拶し、来賓からは、衆、参院の代表、栃木県会議長代理 日光町長、全国社教連合会会長代理がそれぞれ祝辞を述べた。

「今まで夜あそびの青い夏が多かったが、公民館が出来、青年学級の問題がもたらされた、次から次へとして発展してこのころは青年自身が自分自身でやろうと意気込んでいる」と、建設的意見が述べられた。

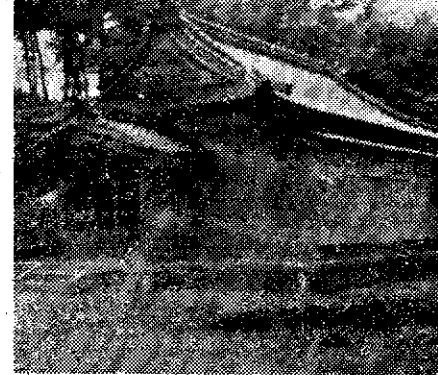
その反面、北海道の炭鉱地帯では、家庭のお父さん運中がついて来ない、等の暗い面も聞かれた。

最後に中局長が公民館運動を全国大会だけに業者もぬけ自らの袋の中に入れておきなさいと述べた。

一時に可る挨拶祝辞が終つて午前十一時龍野会長を敬談長に推し、龍野副議長の名で議長団に高野徳治(栃木県公連会長)、西村貞喜(全公連副会長)、丸山直一郎(全公連副会長、新報)の三氏を連日満場異議なく決定、岡本事務局長の二報告、要な物、栃木県社教連長の日程説明があつた。

①公民館単行法の制定について
②青年学級振興法の促進
③公民館建築の補助並びに起債許可について
④公民館で購入する教材器具の物品税の免除について
⑤公民館職員的身分保証について

のテーマについて山形、岡山、群馬、埼玉、福岡、愛媛の各県



縣下に誇る図書室

予算の四分の一は購入費に

寺泊町と言へば風光明媚の地、名勝旧蹟の地でもある。長久の入れ方、現在の蔵書数、〇〇冊を誇る。寺泊町、ここから徒歩、平屋五坪建にぎっしり蔵書が並んで十分程に役務を遂げるが、これが寺泊の公民館である。毎日午後一時から五時まで、午後七時より九時までの二回で、日六十名の利用者で賑わい、殊に夜間の開館は町民の人気を集める。高台より日本海を見下した光景は何とも言われぬ雄光美を展る。文学ものが圧倒的の人気を集める。本士佐波の最近距離だけあって、佐波が手に届くように見える。

この公民館の第一に注目すべきは図書室で、公民館の利用率は学生・公務員・自別講座を除き、社会一般・町政一般にわたる。成人になる自覚を培っている。この外に巡回、成人になる自覚を培っている。この外に巡回、成人になる自覚を培っている。

図書室経営に最も重要をおき、年々増え、私は公民館町の図書相談係・読書会・読書調査を行っています。このことが職員にも伝わり、図書統計等を行って、貸出等には極めて町民のよき相手がなっており、親しまれている。子供を育て、嬉しく感じている。



特色ある講座
成人式に参式記念贈
際で、来年

⑤ 三島 寺泊町公民館

代表が発言したが中でも「公民館 徳蔵氏、秋田県川島町長、文部 保連についての研究発表を行った」と各種団体が一体となって事業を
単行法制定について「は賛成、反省近藤香文氏」を行って同五月三十
日の河面からみて演壇を期すべき
分終了した。

この全国公民館大会には本県か
十一時より一般の部は八時に
都市部は二つに分れて分科会を
行ったが各々の分科会の終了は
午後五時五分散会した。

夏後の休憩を利用してレクリ
エーションを行い、午後一時から
飯盛集矢本町、茨城県市、石川
県藤来町、兵庫県加古川市、福島
県石川市の各公民館が「生活文化
の振興、社会福祉を目標として
なごまをやって来た」と体験を
表した後、風船おくりのレクリ
エーションを楽しんだ。

同三時十分から「現下の国際状
勢」と題して外務省情報文化局長
出田三男氏の講演があったのち同
四時十分から全公運事務局長岡本
事務局長の司会で「公民館の振興
策について」の講演式討論(講壇
大政府松本三男氏、栃木県大出
講々のうちに散会した。

長よりの前日日光田沼沢御用邸で
行われた全公運評議員会の会議を
報告、次いで中田社教主事補より
同じく前日行われた全国公民館大
会に対する社会教育担当者会議を
目的とした団体をいう(

地域の実情に即した青年
団、婦人会、PTA等)
行政の支配に基き、
たなく民間より生れて社
会教育を行う団体間の二
つの定義が出たが、これ
を根拠として、①公民館
と社会教育団体との関係
については、各種団体
の連絡協議会を公民館内
に設置する。各種団体
の互助機関として公民館内
の公民館を中心とする
社会教育の総合計
画(

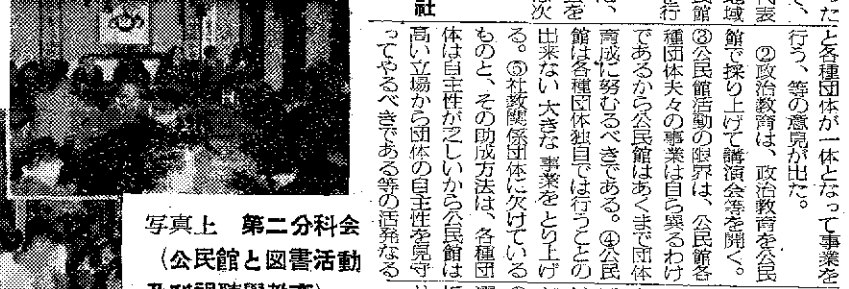
前日の大会日和が朝からすかついて、(熊本県新谷村公民館)
りくすれてしま、露雨で緑一色の遊楽園について(埼玉県熊
の山谷が乳色に輝いて、そのし)谷市肥後公民館)③青年学級につ
とりのした落付が我々の旅情をさいて(山形県尾花村公民館)④其
同故事、託児所について(三重県)に設置する。各種団体
な公民館単一第二日目の今日 御厨村公民館 など各種体験から 助産機関として公民館内
は午前八時三十分より一般、都市 牛久出公民館の運営、教育、学

いずれも活潑な分科会

第二日 六月五日(金)

公民館を中心とする
社会教育の総合計
画(公民館を中心とする
社会教育の総合計
画)

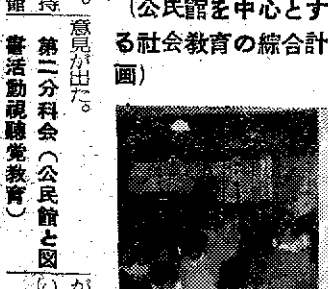
この分科会の議長には丸山会長
の大会議長に次いで奥社教課の甲
ます協議事項を分科するためパ
ツセッションにより議題を上げ
た。よき指導者が居なければ
種団体夫々の事業は自ら興るわけ
であるが公民館はあくまで団体は
商業に努むるべきである。公民館
は各種団体独自の行いによって
出さない大きな事業をとり上げ
る。その助成方法は、各種団
体の自主性が乏しいから公民館は
高い立場から団体の自主性を奨
励すべきである等の活発なる
議論の整理はNDICであるべき
であり、しかもそれは感
動の多いうちから心が
けるべきである。視聴
の問題については、ラジ
オや映画もパブリック
リレーションや、レクリ
エーションとして大に
青年学級等、利用すべき
である。要は材料を模範
して学習に活用すべきで
ある。ナトコの利用につ
いては目的と対象をハッ
キリさせて前記に研究
して実施すべきである。
娯楽と教材用映画を併用
するとはまじい、一般
向けには娯楽の中に何か
暗示を与える教材映画を
作る必要がある等の意見
が出たが今後の教育的価値の大き
い十六ミリフィルムを多く作
(次頁へ続く)



写真上 第二分科会 (公民館と図書館活動及び視聴覚教育) 議長は甲田氏

公民館運営双書5集
公民館問題質疑応答集
文部省公民館研究会編
公民館運営双書4集
優良公民館の実体
文部省公民館研究会編
教育財政の話
公民館運営双書3集
公民館運営の技術
文部省公民館研究会編
文部省PTA審議会編
教育財政の話
公民館運営双書2集
優良公民館の実体
文部省公民館研究会編

公民館を中心とする
社会教育の総合計
画(公民館を中心とする
社会教育の総合計
画)



写真下 第四分科会 (公民館を中心とする社会教育の総合計画)

公民館を中心とする
社会教育の総合計
画(公民館を中心とする
社会教育の総合計
画)

図書案内

- 公民館運営双書5集 A5判 ¥100
- 公民館問題質疑応答集 A5判 ¥100
- 文部省公民館研究会編
- 公民館運営双書4集 A5判 ¥350
- 優良公民館の実体 A5判 ¥120
- 文部省公民館研究会編
- 教育財政の話 A5判 ¥120
- 公民館運営双書3集 A5判 ¥290
- 公民館運営の技術 A5判 ¥290
- 文部省公民館研究会編
- 文部省PTA審議会編
- 教育財政の話 A5判 ¥120
- 公民館運営双書2集 A5判 ¥350
- 優良公民館の実体 A5判 ¥120
- 文部省公民館研究会編
- 公民館運営双書1集 A5判 ¥350
- 優良公民館の実体 A5判 ¥120
- 文部省公民館研究会編

新潟市越佐自治会館内
新潟県官報販売所

マスコミニケーションを組織的に

中島文部事務官講演要旨

現在社会教育は、独立を迎え、又地方教育委員会の発起により新たな方法と態度によって再出発してゐる。

この時に当り去る六月十日より三日間、公民館図書館合同で職員講習会が開かれたが、この様な問題を通じて文部事務局長の中島俊次氏が「社会教育概説」と題して講演を行ったが、その要旨を特に掲載する。

場・対象・内容・方法に

枠がない社会教育

社会教育は非常に広範に亘り、色々考えられているが、学校教育と比較して見る方法がある。

学校教育は教育の行われる場は学校であり、対象は一定の年齢層にある児童・生徒であり、内容も方法も大体きまつたもので、要するに限定されている教育形態である。それに対し社会教育は、場も対象も内容方法も限定されていない、即ち枠にはめられたものでなく、自由自在に考へてゆくことができる教育である。

①施設によって行われる
この施設とは社会教育施設はもろろん、学校寺院教会陳列所体育館デパート映画館上場試験場公会堂等々あれば施設がないが、これらの施設が自然のうちになに色々の教育作用をしている。

②各種の文化運動を通して行われる
その他見聞、行動等によつて社会教育活動が行われるが、以上述べたものは別に組織的、意識的に行われているのではない。即ち広い意味での社会教育活動である。

特定対象より不特定対象に

これに反し狭い意味での社会教育活動は組織的、計画的に行われてゐるものが多いのであつて、意識的かつ目的のあるものが多い。

③個人々々の自発的研究修養によつて行われる
④マスコミニケーションによつて行われる

⑤施設によって行われる
この施設とは社会教育施設はもろろん、学校寺院教会陳列所体育館デパート映画館上場試験場公会堂等々あれば施設がないが、これらの施設が自然のうちになに色々の教育作用をしている。

⑥各種の文化運動を通して行われる
その他見聞、行動等によつて社会教育活動が行われるが、以上述べたものは別に組織的、意識的に行われているのではない。即ち広い意味での社会教育活動である。

マスコミニケーションの場合、特定の対象をもたないものであつて、不特定対象をもちものばかり進歩はない。現在の社会教育でいへば、特定の対象をもちものばかり進歩はない。教育されているという意識があるが、不特定の者を対象と識をもちたせぬまじして、何かをする面にも、もっとも力をいれ手えてゆく考慮が払われねばならぬ。

施設は社会教育の出発点

しかし広い意味での社会教育の考え方があつて「社会教育の中へかけている穴をどうしてゆめ心施設である」という観念に立つてくかというに、次のことが考へられた場合、広い意味での施設となる。

①講座、講習の充実
②団体の活動の展開
③研究会の開催
④生活改善運動、村おこし運動等々の大衆運動の展開
⑤マスコミニケーションの上手な利用

以上二つは不特定対象の教育方法であるが、之を感念してゆくべきである。

⑥対外活動の施設をもつてゐること
⑦集金の施設をもつてゐること
⑧職員がさまざまな技術をもつてゐること
⑨職員がさまざまな技術をもつてゐること

最後の社会教育施設の利用については、公民館、図書館、博物館等々総合的、有機的に連絡、提携してゆくことが必要である。

要するに社会教育は、施設を通してマスコミニケーションを通して、特定の層の上一般大衆に喰ひ込まなければならない。

(文責 瀧股)

図書室

年	冊数	利用回数	利用率
14	100	33	(%)
15	100	48	(%)
16	100	21	(%)
17	100	21	(%)
18	100	21	(%)
19	100	21	(%)
20	100	21	(%)
21	100	21	(%)
22	100	21	(%)
23	100	21	(%)
24	100	21	(%)
25	100	21	(%)
26	100	21	(%)
27	100	21	(%)
28	100	21	(%)
29	100	21	(%)
30	100	21	(%)
31	100	21	(%)
32	100	21	(%)
33	100	21	(%)
34	100	21	(%)
35	100	21	(%)
36	100	21	(%)
37	100	21	(%)
38	100	21	(%)
39	100	21	(%)
40	100	21	(%)
41	100	21	(%)
42	100	21	(%)
43	100	21	(%)
44	100	21	(%)
45	100	21	(%)
46	100	21	(%)
47	100	21	(%)
48	100	21	(%)
49	100	21	(%)
50	100	21	(%)

去る三月県内の主要公民館図書室中、同部一〇、村部一〇を調査したところ、よて読まれる本は凡そ次のようなものであることがわかつた。

- 新平家物語・林美奈子全集
- 井原・三國志・光何のかに
- 宮本武蔵・鞍馬天狗・千
- 羽鶴・源義経・富田常雄作品
- 築・夕刊小説・泣田記者・生きてゐる日本史・人間の歴史
- 妖怪は花の匂がする・太
- 関記・鴨門秘蔵・新選組・人
- 生劇場・漱石全集・羽地
- 全集……等々

公民館でも、何らかの方法で調査状況を調査してゐると思われ、これらの傾向と比較して御検討をお願いしたい。

読書が大家のものとなりつつ、而も質的に高まってゆくことはなかなかに困難のことである。

この表を見ると、図書館の利用は第二次大戦の熾烈であった昭和一八年から二〇年を最低とし、漸次恢復してきてゐる。これは当然戦争の影響であることが首肯せられる。しかしその利用の内容を考へてみると、青少年の利用は戦争中といへども、著書を次々に発表してゐる。今後のアメリカを占う好材料となつてゐる。

毎週、新潟、長岡、高田におけるベストセラーが新聞紙上に発表される。新潟の広告や、友人のすすめにより新刊を求め読者の家のなかの中になつてゐる。



縣下公民館大会

八月三、四日に

例年の「県下公民館大会」はその後着々と準備を進めているが、本年は新潟博覧会も兼ねて、来る八月三日四日の両日、本会と県教育青年大会県多選会は来る八月三、四日、新潟市の共催で新潟市十八、二十九、三十日の三日間、

柏崎で第一回青年大会

読売青年辯論会も併催

この大会の内容は県青年の体育二、三十一日八日以降に生れたもの、芸術文化、研究協会の総合大会とあり、体育では陸上競技、バレーボール、卓球、柔道、相撲、バスケ、ソフトボール、ベイスボール、芸術文化では演劇、音楽、美術、工芸作品展覧会、青年会議では協賛青年弁論大会が、読売新聞社、県教育委員会、青年会議所の種別がある。
なお、参加については、大正十

成果を上げる壮年学級

受講者自身の研究討議が主

北蒲葛塚公民館

葛塚公民館では三月中旬四日四十歳以上で、老人部に属する絶えず反復しつつも高いものを間にわたる成講座を開設した。人も多し。その人たちは社会的経験が豊富で実行できる人なのだ。受講者は各部落、町内から一人一人は多いが、既に情熱も熱い研究の年齢層の人たちが今まで社会がすつ選抜した最も優秀な、概ね三心もそそぐた現実の問題を放つてあり、一方、団体活動の機会がなく、十歳代の壮年だけで、掲げた理する態度から多く出ない。一方、団体活動の機会がなく、専ら題目は町政の現状、都市計画と町内も大いに活動しており、公民私的な生計の中心になっている。
次に、青年時代に燃した正義感も、次第に冷え、かつては非難した功利的な人間の列にいつの間にか自らも入ってゆく。青年時代を懐かしみながらやもすれば批判的な言論を冷い眼で眺める。これではいかに、討議すること、終始した。ところが会の先頭にも立てない、青年たちも、つまたつても世の中がよくなるはずがない。

この大会の内容は県青年の体育二、三十一日八日以降に生れたもの、芸術文化、研究協会の総合大会とあり、体育では陸上競技、バレーボール、卓球、柔道、相撲、バスケ、ソフトボール、ベイスボール、芸術文化では演劇、音楽、美術、工芸作品展覧会、青年会議では協賛青年弁論大会が、読売新聞社、県教育委員会、青年会議所の種別がある。
なお、参加については、大正十

三條文化展

意外な盛況

展覧は日本畫大家展

三條市公民館では恒例の文化展覧会を本年は最も高貴を重視し、関係団体の協力を得て、若葉館の六月一日から七日まで一週間、公



登山キャンピング講習会

一般の参加も歓迎

一昨年の参加も歓迎

三條市公民館では恒例の文化展覧会を本年は最も高貴を重視し、関係団体の協力を得て、若葉館の六月一日から七日まで一週間、公

自在 開催の全国公民館大会の土曜日を、六月三日、四日、五日、六日の四、五、六と三日間続いたが、四日までの晴天が五日朝から急にシシつづつ雨となって、各宿舎は全国から集った関係者が大雨の定刻八時半再開までは朝食をとったあと、時間迫ってくる、折拍の公民館活動を口にするお歴々とあつてみれば時間厳守は実践に先ず移さなければならぬとあつて大あわて。

紹介

紹介



社会教育振興を推進する

岩船郡教委連絡協議会

地教委の発足が年度の中間だったこと、しかも全く新しい出発であること、又年度末の教員人事異動をひかえりして、いわゆる地教委の仕事として二十の分野があるとはいえず、一言にしていうなら学校教育の問題におかれながら二十七年度を越えたといつて可いであらう。従って社会教育の重要

分科会」「高等学校分科会」「研修分科会」そして各分科会の構成は教育委員各分科会委員二名の八名宛となつてゐる。目下各分科会は計画を進めており、社会教育分科会においては次の五つの根本方針を立てこれの具體的展開をやることになつた。

1、社会教育行政機構及財政の確まな(岩船社教主事遠山貞四郎) 2、青年の向学心に応える 3、社会教育行政機構及財政の確まな(岩船社教主事遠山貞四郎)

青年の向学心に応える

小出町青年学級

人口二万二千を数える北魚沼郡小出町に昭和二十七年において小出町立小出定時制高等学校の設

在り、郡内文化の中心をなして立即可をなし、地域の青年の向学意欲を喚起し、町の実態に即した特色ある経営を望むと共に小出町青年団の固い結成を促して

多くの勤労青年は通学の暇なく、生活の中に新しい時代の動きを取り入れようとの要

立(建設の充実に資する)をばか望が強く、先に町教育委員会と町議会に對して、青年と婦人の声が遂に実を結んだ小出町だけに、この度小出町公民館の計画で、五月十五日開講式をあげた。 小出町公民館のこの計画については本年度からは公民館専任職員を二名増加して、専らこれに當るべく、研究と協議を重ねて開講されるに至つたものである。本青年学級の特徴としては次のことがあげられると願う。

一、青年の向学心に応え、殊に高等学校進学意欲をも考慮してゐる。 二、青年学級講師団を在町の学識経験者及び学校教職員等により設置してゐる。 三、学級編成と課程 Aクラス 十五才 十六才 Bクラス 十七才 十八才 Cクラス 十九才 二十才 右の各クラス共に次の課程をおく。

一般教養科 必修課 家庭科 選択課 専門科 選択課 殊に専門科の書道、珠算、釣、護身術(女子のみ)は押すな押すな盛況である。 此所て小出町青年学級の今後の発展を期し、町の実態に即した特色ある経営を望むと共に小出町青年団の固い結成を促して

おと娘 毎日うだる様な暑さ、もう夏が来たのかと編纂子はいさかあわてきみ、気の早いスツ裸で編集に余念がありません。▲今日は六月四日より三日間にわたって日光で開催された第二回全国公民館大会の特集号と致しました。ちよつと編纂子も参加したので早速ルポルターシニ風にまとめて見ましたが、紙数が無いため、まるで講録の態になりました。お読みていかと存じますが、御勘弁下さい。▲さて、いよいよ八月から開始される教育放送について開始前に知ってほしい点をお伝えしました。係の方から何分協力をお願ひ致したいとおことづけがありました。▲先月号で報道したと同時に主元にお送り致しました国庫補助の出宿用紙は、数字が書き込まれてようやく社会教育課へもって来ました。甲田さんが課内ではせまきるとはかり盛佐自治会館の仄間を一人じめして頭からポツポツと湯気をたてながら整理や、置いとがないかとパチパチ算盤を入れておられます。何しこの暑さあ湯気が出るのも無理はないでしょう。オット、真つたか、それはまだ出してない町村があるので湯気をたてているんですって..... (桜井)

博 7月1日~8月30日 総合開苑館 貿易と新潟港館 新潟市信濃川河畔 新潟縣・新潟市 観光館 入場料 大人150円 小人80円 団体割引 50人以上